

# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 岡本硝子株式会社  
 コード番号 7746 URL <https://ogc-jp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 毅  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレートサービス部長 (氏名) 阿部 裕

上場取引所 東

TEL 04-7137-3111

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	3,190	9.1	190	113.7	179	322.2	100	201.5
30年3月期第2四半期	2,924	12.4	88	259.9	42		33	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 102百万円 (124.6%) 30年3月期第2四半期 45百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	4.41	4.40
30年3月期第2四半期	1.72	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	7,643	2,287	29.9
30年3月期	7,272	2,185	30.0

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 2,286百万円 30年3月期 2,184百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,140	6.0	280	31.8	200	87.3	110	31.5	4.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	22,715,040 株	30年3月期	22,715,040 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	750 株	30年3月期	710 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	22,714,324 株	30年3月期2Q	19,325,731 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、個人消費と設備投資が堅調であることから景気の拡大を続けており、ヨーロッパ地域では、ドイツなどで景気が回復しており、中国では、景気を持ち直しに足踏みがみられるとともに、米国との貿易摩擦が懸念材料となっております。日本経済は、堅調な個人消費と公共投資により、景気は緩やかな回復基調を続けております。

プロジェクターの需要は、サッカーワールドカップ開催などもあり堅調に推移しており、当社グループの反射鏡およびフライアイレンズへの需要は増加しました。

平成30年2月に受託生産を開始した多層膜蒸着技術によるガラス容器への加飾蒸着は、当期に入り順調に生産量を増加させております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高3,190百万円(前第2四半期連結累計期間比9.1%増)、経常利益179百万円(前第2四半期連結累計期間比322.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益100百万円(前第2四半期連結累計期間比201.5%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①光学事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は1,995百万円と前年同期と比べ31百万円(1.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は448百万円と前年同期と比べ54百万円(13.7%)の増益となりました。

プロジェクター用反射鏡は、販売数量が前年同期比で1.8%増加し、売上高は4.6%減少いたしました。フライアイレンズは、販売数量が前年同期比で5.6%増加し、売上高は2.6%増加いたしました。

平成29年11月に再稼働したフライアイレンズを生産する本社工場(千葉県柏市)のガラス溶融炉1基での生産が順調に立ち上がったことにより、製造コストは低減いたしました。

#### ②照明事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は411百万円と前年同期と比べ53百万円(15.0%)の増収となり、セグメント利益(営業利益)は35百万円と前年同期と比べ37百万円の増益となりました(前第2四半期連結累計期間のセグメント損失は2百万円)。自動車分野の固体光源用レンズの売上高が増加いたしました。

#### ③その他

当第2四半期連結累計期間の売上高は783百万円と前年同期と比べ244百万円(45.3%)の増収となり、セグメント損失(営業損失)は39百万円と前年同期と比べ28百万円の増益となりました(前第2四半期連結累計期間のセグメント損失は68百万円)。ガラス容器への加飾蒸着、銀ミラー(Hi-Silver®)、洗濯機用ドアガラス及びフリット(ガラス粉末)の売上高が増加いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べて370百万円増加し、7,643百万円となりました。

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ468百万円の増加となりました。この主な要因は現金及び預金が206百万円増加し、受取手形及び売掛金が247百万円増加し、仕掛品が128百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ98百万円の減少となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ370百万円の増加となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ173百万円の増加となりました。この主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が93百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ94百万円の増加となりました。この主な要因は、長期借入金が117百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は267百万円の増加となりました。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ102百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金が100百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年10月26日に公表いたしました平成31年3月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	744,414	951,261
受取手形及び売掛金	1,341,891	1,589,436
商品及び製品	385,943	300,327
仕掛品	667,895	796,005
原材料及び貯蔵品	79,146	75,447
その他	93,934	69,518
流動資産合計	3,313,226	3,781,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,136,237	1,103,699
機械装置及び運搬具(純額)	1,149,713	1,095,166
土地	703,014	703,014
リース資産(純額)	310,834	234,490
建設仮勘定	143,184	156,779
その他(純額)	60,267	80,725
有形固定資産合計	3,503,252	3,373,876
無形固定資産	8,854	61,803
投資その他の資産		
投資有価証券	323,248	299,867
その他	124,408	125,566
投資その他の資産合計	447,656	425,433
固定資産合計	3,959,763	3,861,113
資産合計	7,272,990	7,643,109
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,299	498,523
短期借入金	324,000	326,000
1年内返済予定の長期借入金	597,130	690,744
リース債務	62,846	56,639
未払法人税等	28,304	46,050
賞与引当金	41,160	74,318
未払金	200,764	254,804
その他	150,226	129,243
流動負債合計	1,902,732	2,076,323
固定負債		
長期借入金	2,587,295	2,704,381
リース債務	279,543	251,055
繰延税金負債	31,427	31,153
退職給付に係る負債	227,130	231,441
資産除去債務	45,572	47,243
その他	14,186	14,186
固定負債合計	3,185,155	3,279,462
負債合計	5,087,888	5,355,785
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,444,474	2,444,474

資本剰余金	683,069	683,069
利益剰余金	△1,037,538	△937,451
自己株式	△421	△429
株主資本合計	2,089,583	2,189,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,277	57,087
為替換算調整勘定	38,373	40,158
退職給付に係る調整累計額	△548	△1
その他の包括利益累計額合計	95,103	97,244
新株予約権	415	415
純資産合計	2,185,101	2,287,324
負債純資産合計	7,272,990	7,643,109

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	2,924,122	3,190,145
売上原価	2,185,777	2,270,590
売上総利益	738,344	919,555
販売費及び一般管理費		
役員報酬	44,809	45,868
給料及び手当	177,043	204,576
退職給付費用	6,260	6,835
減価償却費	20,056	20,881
旅費及び交通費	23,937	21,205
支払手数料	46,338	50,520
運賃	46,530	46,657
賞与引当金繰入額	13,292	25,750
研究開発費	94,337	118,204
その他	176,783	188,968
販売費及び一般管理費合計	649,390	729,467
営業利益	88,954	190,087
営業外収益		
受取利息	28	152
受取配当金	4,050	2,641
為替差益	-	37,861
助成金収入	121	1,951
業務受託料	8,313	5,056
その他	8,085	2,516
営業外収益合計	20,599	50,180
営業外費用		
支払利息	27,157	27,101
為替差損	138	-
シンジケートローン手数料	15,658	5,888
持分法による投資損失	20,463	26,678
その他	3,622	1,108
営業外費用合計	67,041	60,776
経常利益	42,511	179,490
特別利益		
固定資産売却益	-	3,785
特別利益合計	-	3,785
特別損失		
固定資産除却損	1,603	40,808
固定資産売却損	2,192	-
減損損失	-	9,295
特別損失合計	3,795	50,104
税金等調整前四半期純利益	38,716	133,171
法人税、住民税及び事業税	5,342	32,896
法人税等調整額	180	187
法人税等合計	5,523	33,083
四半期純利益	33,192	100,087
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,192	100,087



四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	33,192	100,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,620	△190
為替換算調整勘定	2,225	1,784
退職給付に係る調整額	△1,526	547
その他の包括利益合計	12,318	2,141
四半期包括利益	45,511	102,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,511	102,229

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	38,716	133,171
減価償却費	117,058	217,592
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	476	33,158
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,575	4,858
受取利息及び受取配当金	△4,078	△2,794
支払利息	27,157	27,101
為替差損益(△は益)	△83	-
持分法による投資損益(△は益)	20,463	26,678
固定資産売却損益(△は益)	2,192	△3,785
固定資産除却損	1,603	40,808
減損損失	-	9,295
売上債権の増減額(△は増加)	△13,764	△247,997
たな卸資産の増減額(△は増加)	111,489	△38,662
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,800	614
その他の資産の増減額(△は増加)	△32,778	6,056
その他の負債の増減額(△は減少)	28,169	△11,873
小計	273,381	194,221
利息及び配当金の受取額	4,078	2,794
利息の支払額	△27,670	△27,169
法人税等の支払額	△10,772	△15,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	239,017	154,711
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,200	△4,801
投資有価証券の取得による支出	△3,766	△3,948
有形固定資産の取得による支出	△213,720	△113,556
有形固定資産の売却による収入	-	4,025
無形固定資産の取得による支出	-	△31,219
貸付金の回収による収入	100	101
その他の支出	△1,900	△2,415
投資活動によるキャッシュ・フロー	△220,487	△151,814
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	102,000	2,000
長期借入れによる収入	-	600,000
長期借入金の返済による支出	△315,112	△389,300
自己株式の取得による支出	-	△7
リース債務の返済による支出	△21,974	△34,695
セール・アンド・リースバックによる収入	-	20,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	△235,086	198,769
現金及び現金同等物に係る換算差額	108	1,578
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△216,448	203,245
現金及び現金同等物の期首残高	569,437	744,414
現金及び現金同等物の四半期末残高	352,989	947,659

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,027,432	357,489	2,384,922	539,199	2,924,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,027,432	357,489	2,384,922	539,199	2,924,122
セグメント利益又は損失(△)	394,344	△2,318	392,025	△68,348	323,677

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、フリット、紫外線照射装置に使われるエキシマランプの蒸着加工などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	392,025
「その他」の区分の損失(△)	△68,348
全社費用(注)	△234,723
四半期連結損益計算書の営業利益	88,954

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	光学事業	照明事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,995,524	411,284	2,406,808	783,336	3,190,145
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,995,524	411,284	2,406,808	783,336	3,190,145
セグメント利益又は損失(△)	448,360	35,046	483,406	△39,466	443,939

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、フリット(ガラス粉末)、銀ミラー(Hi-Silver®)、ガラス容器への加飾蒸着などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	483,406
「その他」の区分の損失(△)	△39,466
全社費用(注)	△253,852
四半期連結損益計算書の営業利益	190,087

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。